

4年

2けたでわるわり算

4年()組()

1 次の筆算をしましょう。

$80 \div 20 =$

$80 \div 30 =$

$560 \div 70 =$

$300 \div 40 =$

$$\begin{array}{r} 32 \overline{) 160} \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 63 \overline{) 445} \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 26 \overline{) 208} \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 63 \overline{) 882} \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 32 \overline{) 562} \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 21 \overline{) 853} \end{array}$$

2 $2000 \div 250$ をわり算の性質を使って2通りの方法で計算しましょう。

3 ゆうきくんの学校の4年生56人が校外学習に行きました。ひ用は全部で104160円でした。電卓を使って計算しましょう。

一人分のひ用は何円でしょう。

式

答え

でもとめた商を上から2けたのがい数でもとめましょう。また、何けた目を四捨五入すればよいかかきましょう。

けた目を四捨五入する。 答え

4年

2けたでわるわり算

4年()組()

1 次の筆算をしましょう。

【表現・処理】「何十でわる暗算や2位数でわる筆算ができる。」

B: ~ の問題のうち6問以上できる。

A: ~ の問題が間違わずに9問できる。

$$80 \div 20 = 4$$

$$70 \div 30 = 2 \dots 10$$

$$560 \div 70 = 8$$

$$300 \div 40 = 7 \dots 20$$

$$\begin{array}{r} 5 \\ 32 \overline{) 160} \\ \underline{160} \\ 0 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 7 \\ 63 \overline{) 445} \\ \underline{441} \\ 4 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 8 \\ 26 \overline{) 208} \\ \underline{208} \\ 0 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 14 \\ 63 \overline{) 882} \\ \underline{63} \\ 252 \\ \underline{252} \\ 0 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 17 \\ 32 \overline{) 562} \\ \underline{32} \\ 242 \\ \underline{224} \\ 18 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 40 \\ 21 \overline{) 853} \\ \underline{84} \\ 13 \end{array}$$

2 $2000 \div 250$ をわり算の性質を使って2通りの方法で計算しましょう。

【考え方】「割り算の性質を使って工夫した計算ができる。」

B: 1つの方法でできる。

A: 2つの方法でできる。

例

$$\begin{aligned} 2000 \div 250 &= 200 \div 25 \\ &= 40 \div 5 \\ &= 8 \end{aligned}$$

例

$$\begin{aligned} 2000 \div 250 &= 200 \div 25 \\ &= 800 \div 100 \\ &= 8 \end{aligned}$$

3 ゆうきくんの学校の4年生56人が校外学習に行きました。ひ用は全部で104328円でした。電卓を使って計算しましょう。

【知識・理解】「筆算の簡単な仕方(短除法)が分かる。」

B: 桁数の多い計算を電卓を正しく使ってできる。

A: 上記のことに加え、求めた商を2桁の概数で表すことができる。

一人分のひ用は何円でしょう。

式 $104328 \div 56 = 1863$

答え 1863円

でもとめた商を上から2けたのがい数でもとめましょう。また、何けた目を四捨五入すればよいかかきましょう。

3

けた目を四捨五入する。

答え

およそ

1900円